

CASE STUDY 事例紹介

オリックス株式会社

グループ広報部 部長
グループ広報部

似内様
滝川様

創立50周年をきっかけに グループウェブサイトをリニューアル

自社の事業体を現すストーリーを創り上げることができた

オリックス株式会社は、昭和39年(1964年)4月創立の総合リース企業で、様々な事業を多角的に展開しています。決められたカテゴリーでの展開ではなく、常に変化する世の中のニーズに応えるためにビジネスを創り出しているため、非常にユニークで、他に類似している企業がありません。

2014年に創立50周年を迎えるにあたり、この節目で今一度オリックスグループへの理解を深められるものとして、コーポレートサイトのリニューアルを検討され始めました。



写真左より、弊社雨宮、滝川様、似内部長、弊社日馬

課題

1964年にリース事業からスタートし、隣接分野に徐々に進出し、融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギーからプロ野球球団まで幅広く事業を展開しており、お客様にどのような企業体であるかを分かりやすく伝えるにはどうするべきかという点が最大の課題となっておられました。またブランドスローガンの「ほかにはないアンサーを。」がどのように具現化され、それを可視化して紹介できるかも非常に大きな課題でした。

主な実施内容

プロジェクト概要

顧客名：オリックス株式会社
(東京本社：東京都港区浜松町)

業務内容：多角的金融サービス業

支援期間：2012/10～2014/2

実施内容：各事業部&関係者ヒアリング、ストーリーコンテンツ企画制作支援

調査・分析

まずは「ほかにはないアンサーを。」が表現する事例を徹底検証。様々な部署へヒアリングを行い、可視化できるヒントを掻き集めました。水族館や介護施設、発電所など展開エリアは国内に限らず、既に世界で30カ国以上、約3万人が働いています。その様々なビジネスの展開で培った金融の深い知識と、資産や事業を評価するノウハウや経験を活かし、社会が必要とする価値あるサービスを生み出すビジネス創造力が強みであると分析しました。

解決手段

調査・分析を進めるうちに、各事業が多角化を図りながらも自らのアイデンティティを見失うことなく、既成概念にとらわれない柔軟な発想力で展開する様々なビジネスをストーリーで分かりやすく紐解く手法をご提案しました。

制作監修

「すべてのはじまりは金融から」というキーワードで様々なビジネスを創造し、進化するオリックスの事業体をストーリー仕立てウェブで紹介するコーナーを制作しました。ここでは多くの事業からの取材を経て、ストーリー紹介できるテーマを選定し、ヒアリング・インタビューを行った上で、撮影してコンテンツ制作をお手伝いさせて頂きました。